

演習Ⅰ (TAEP)

科目ナンバリング SEM-301
必修 2単位

奥田 英信

1. 授業の概要(ねらい)

- ①現在のアジア諸国の経済の実態についてしり、これからの発展のための問題点を理解する。
- ②マクロ経済学の基本的モデルを学び、経済発展、経済成長、マクロ経済政策について理解する。
- ③マクロ経済学の基本的モデルを使って、アジア諸国の経済の課題を説明できるようになる。

2. 授業の到達目標

- ①言語能力と論理的思考力を基に、アジア諸国のマクロ経済の動向についてプレゼンテーションすることができる。
- ②他者との協働に参加し、アジア諸国のマクロ経済の動向について、自分の考えを発表できる。
- ③アジア諸国のマクロ経済の動向について、自分で調査し発表できる。
- ④アジア諸国のマクロ経済の動向について課題を発見し、それを解決する方法を考え提案できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業の事前準備(30%)、グループ発表(30%)、期末感想文(10%)に基づいて総合的に評価します。
連絡なしで3回欠席した場合は、不合格になります。

4. 教科書・参考文献

教科書

Asian Development Bank編 Asia's Journey to Prosperity Asian Development Bank

参考文献

なし

5. 準備学修の内容

- ①報告グループの人は、テキストの該当箇所についてプレゼンテーションの準備をしてください。
- ②報告グループでない人は、テキストの該当箇所について質問を考え、それを報告グループに伝えてください。
- ③報告グループの人は、報告グループでない人からの質問について、回答を準備してください。

6. その他履修上の注意事項

経済学の理論は知っているだけでは意味がありません。自分の意見を述べる時はいつでも、自分の心情に基づいてではなく、経済学の理論に基づいて、自分の意見を説明できるようになりましょう。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---|
| 【第1回】 | 演習の進め方を決定します。テキストのどの章から読むか、だれが何日に報告者するか、など説明する予定です。 |
| 【第2回】 | テキスト「50 Years of Asian Development」(前半):Presentation by Group A |
| 【第3回】 | テキスト「50 Years of Asian Development」(後半):Presentation by Group B |
| 【第4回】 | 経済学:経済発展理論①ルイス・モデル(1):Presentation by Group A |
| 【第5回】 | 経済学:経済成長理論①ルイス・モデル(2):Presentation by Group B |
| 【第6回】 | テキスト「Dynamics of Structural Transformation」(前半) |
| 【第7回】 | テキスト「Dynamics of Structural Transformation」(後半) |
| 【第8回】 | 経済学:経済発展理論②新古典派モデル(1):Presentation by Group A |
| 【第9回】 | 経済学:経済成長理論②新古典派モデル(2):Presentation by Group B |
| 【第10回】 | テキスト「Technological Progress as Key Driver」(前半) |
| 【第11回】 | テキスト「Technological Progress as Key Driver」(後半) |
| 【第12回】 | テキスト「Modernizing Agriculture and Rural Development」(前半) |
| 【第13回】 | テキスト「Modernizing Agriculture and Rural Development」(後半) |
| 【第14回】 | 経済学:経済発展理論②内生的成長モデル(1):Presentation by Group A |
| 【第15回】 | 経済学:経済成長理論②内生的成長モデル(2):Presentation by Group B |